

令和5年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立八雲小学校

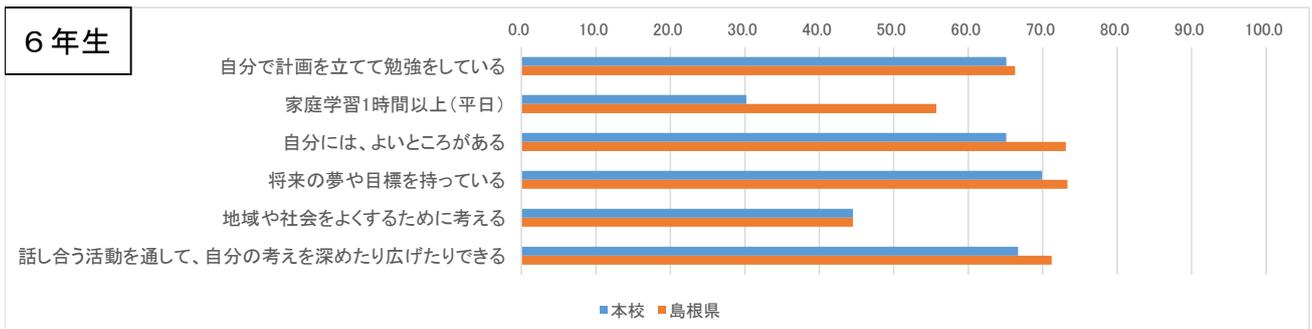
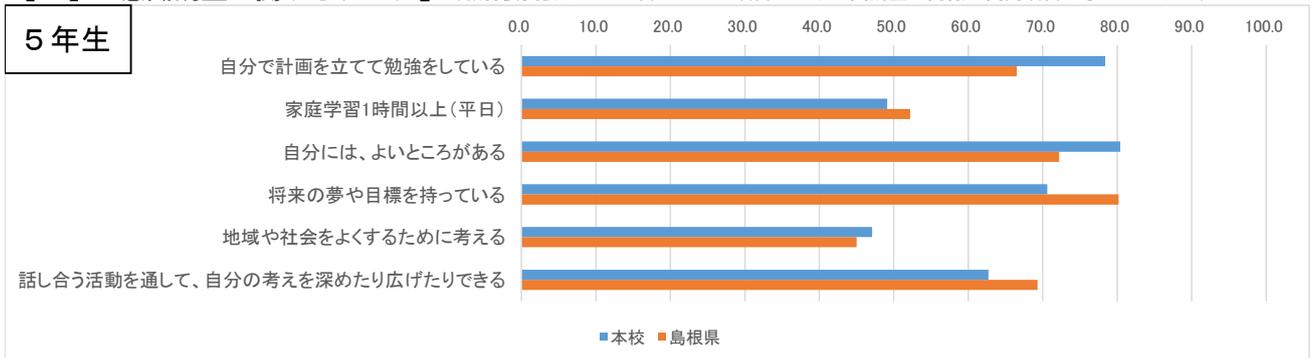
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○話すこと、聞くこと、漢字を読むことに関しては、目標値を上回っている。 ●全体的に、書く力に弱さがみられる。自分の意見明確にし、根拠をもとにして述べたり、指定された文字数で簡潔に述べたりすることに課題がある。 ●最後の文章を書く問題に無回答が目立つ。時間が足りなかったことも考えられる。文章を読み慣れておらず、早く読む、正確に題意をとらえる力にも弱さがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○インタビュー、説明文など、内容の大体はとらえることができている。 ●言語事項、漢字の読み書き、文章を書くことは特に弱さがある。 ●指定された条件で、時間以内に文章を書くことに課題がある。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○数と計算の分野は、県平均と同程度である。 ●長文の問題になると、場面の状況をとらえることが困難になり、無回答が目立つ。 ●言葉と式とが結びついていない状況が見受けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○対称な図形の学習はよく身に付いている。 ○計算力はある。 ●計算の仕方、解き方を言葉で説明することに課題がある。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	<ul style="list-style-type: none"> ○自分にはよいところがあると肯定的にとらえている児童が多い。 ○自分で計画を立てて学習する習慣がつきつつある。 ●目標を持っている一方で、家庭学習の時間量に結びついていない。 ●大人から認められていると感じている児童が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○先生や友達の話をしっかり聞こうとしたり、覚えた漢字は使おうとしたりする意識がある。 ●就寝時刻やテレビの時間を決めていない児童が多く、平日の学習時間も県平均と比較して圧倒的に短い。 ●新聞記事を読んだり辞書を引く経験や、学習に図書館を利用している児童が少ない。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R5学力調査受検者数】 5年生 50 名

6年生 63 名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)